

# 2024 年度事業計画

## 1. 学術大会、学術講演会、研修会、研究会等開催

### 1) 第 41 回学術大会の開催

大会長：高富栄代議員（医療法人 コこころのクリニック）

日 程：2024 年 3 月 16 日 - 17 日

会 場：兵庫県立大学看護学部

### 2) 研修会等の開催

#### 【教育研修委員会】

#### (1) 第 41 回大会プレコングレス

日 程：2024 年 3 月 15 日

場 所：兵庫県立大学看護学部（明石市）

内容等：体験グループ、事例検討

#### (2) 第 37 回研修会

日 程：2024 年 10 月予定

場 所：未定

内容等：体験グループ、事例検討、入門コース

#### (3) グループサイコセラピスト対象研修会

日 程：未定

場 所：未定

内容等：スーパーバイザー認定のすゝめ

#### 【相互支援委員会】

#### (1) 「災害とメンタルヘルスに関する相互支援グループ」の開催

第 9 回 2024 年 3 月 16 日

日本集団精神療法学会第 41 回学術大会ワークショップ

第 10 回 2024 年 6 月頃（オンライン開催）

第 11 回 2024 年 10 月頃（東京で対面開催）

#### (2) 委員会の開催 年 5 回程度

#### (3) 各地の災害とメンタルヘルスに関する研修会（相互支援委員会協賛）

・「災害について語るグループ」主催

2024 年 2 月

・京都集団療法研究会主催「第 30 回災害とメンタルヘルスグループ体験の中で考える一」

2024 年 7 月 14 日 10:30~16:45 ウィングス京都（予定）

・KOBЕ グループ勉強会主催「災害とメンタルヘルスに関する集団精神療法」

2024 年 12 月 1 日

## 2. 集団精神療法及び各種集団を用いた治療的・教育的方法の理論とその応用に関する研究 集団精神療法のテキスト出版（2024 年夏 総論刊行。2025 年 各論刊行予定）

## 3. グループサイコセラピスト育成と認定

### 【教育研修委員会】

#### 1) CGS ミーティングの開催

第 41 回学術大会、第 37 回研修会にあわせて 2 回を予定

#### 2) 委員会の開催

オンラインでの開催を含めて適宜行う

#### 3) 認定と登録

申請に応じて審査、登録

#### 4) 教育研修システム要項の変更

適宜行う

#### 4. 学会誌及びニュースレター、インターネット等による情報提供

##### 【編集委員会】

- 1) 「集団精神療法」6月に40巻1号、12月に40巻2号を刊行する。
- 2) 委員会の開催
  - ・年3回開催し、学会誌の刊行の準備をする。
  - ・学会誌電子化に向けて作業を継続する。

##### 【広報委員会】

- 1) 広報委員会の開催  
年3回を予定
- 2) 公式ウェブサイト
  - (1) 各委員会からの情報掲載、リレーコラムや各地の研究会情報などの更新、学術大会ホームページとの連動など、管理運営を継続する。
  - (2) 会員パスワードの更新を従来の7月1日から4月1日に変更する。
  - (3) コンテンツをさらに充実させ、閲覧状況の分析やSNSの効果的活用を通して、さらなる利用活性化を目指す。
- 3) 電子版ニュースレター  
会員相互の情報共有を目的として年2回発行し、会員への一斉メールでの添付送信およびウェブサイト会員ページへ掲載を行う。
- 4) その他  
学会パンフレットの活用を促進する

#### 5. 国内外関連団体との連携及び研究協力

##### 【国際委員会】

- 1) 委員会の開催：年3回開催予定
- 2) IAGP 第22回大会・地域組織委員会との連絡
- 3) IAGP 組織団体協議会（CAOA）  
定例ミーティング（2か月に1回・オンライン）への参加
- 4) IAGPに加えて集団精神療法に関わる様々な領域での国際的な情報を会員に伝える
- 5) 諸外国のグループサイコセラピストとの交流を活性化するための準備を進める

##### 【渉外委員会】

- 1) 渉外活動ワーキンググループ（以下、WGと表記）
  - ・引き続きWGを開催し、渉外活動について検討する。
  - ・ニュースレターなどを活用し、会員に向けてWGの活動について情報発信する。
  - ・渉外活動の参考にするため、会員に向けてアンケート調査を実施する。
- 2) 渉外活動関連団体事業への参加
  - ・精神保健従事者団体懇談会定例会に参加する
  - ・その他関連事業や団体と情報交換する。
- 3) 第41回学術大会ワークショップ
  - ・学会特別企画を担当し、関連団体との交流を図る。

#### 6. その他学会の目的を達成するために必要な事業

##### 【代議員会・理事会・学会総会】

- ・2024年度代議員会  
2023年度事業報告・決算報告・監査報告 2024年度事業計画・予算案の承認  
選挙規程および定款改定について  
日時：2024年3月3日  
方法：オンライン開催

- ・第1回理事会  
2023年度事業報告・決算報告・監査報告および2024年度事業計画・予算案の作成  
日程：2024年2月25日  
方法：オンライン開催
- ・第2回～第5回理事会：日程未定
- ・2024年度総会  
2023年度事業報告・決算報告・監査報告および2024年度事業計画・予算案の報告  
日程：2024年3月16日  
場所：兵庫県立大学看護学部

#### 【組織委員会】

- 1) 委員会の開催
  - ・年5回程度を予定している。
  - ・日程や開催方法は状況を踏まえて判断する。
  - ・役員改選プロセスに関する定款、細則、規程等の整備を検討する。
  - ・必要に応じて、役員改選プロセス以外の定款、細則、規程等の整備を検討する。
  - ・当面はメールで連絡をとり合い、必要に応じて会議を行う。
- 2) 役員改選プロセスの整備
  - ・定款の改定。
  - ・選挙規程の改定。
  - ・その他の改選プロセス整備。
- 3) 本学会の運営に係る制度や規程等の整備

#### 【倫理委員会】

- 1) 委員会の開催  
年8回を予定（1月、2月、4月、6月、9月、10月、11月、12月）
- 2) 「倫理綱領」改定への取り組み（前文の完成、本文全体の試案の作成）
- 3) 「研究倫理ガイドライン」および「研究倫理ガイドラインQ&A」の改定準備として資料収集
- 4) 第41回学術大会において大会企画ワークショップの開催
- 5) 「実践倫理ガイドライン」作成の取り組み（準備）
- 6) 講演「『倫理綱領』改訂の経験から（仮題）」の開催（講師 田代志門氏）

#### 【事務局】

- 1) 代議員会、理事会、学会総会の開催
  - (1) 代議員会の開催：2024年3月3日 オンライン開催
  - (2) 学会総会の開催：2024年3月16日 第41回学術大会にて
  - (3) 理事会：5回開催
- 2) 学術大会の開催支援
  - (1) 第41回学術大会支援  
2024年3月16・17日（兵庫県立大学看護学部）
  - (2) 第42回学術大会支援
- 3) 監査の実施
- 4) その他